

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひざり

目標達成計画

作成日: 令和3年 10月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	居室担当者が毎月シートで本人の様子を伝えていますが、コロナ過で面会もままならない状況のため、写真や動画が家族に届くよう期待します。	ご入居者様一人ひとりの日々の生活の様子、状況をご家族等がより詳細に把握でき、安心することができる。	個別に作成している様子をお知らせするシートの他、日々の生活のご様子の写真、活動に沿ったコメントなどを添付したシートを作成し、定期的(3ヶ月に一度)にご家族様へお届けする。	3ヶ月
2	6	委員会の協議内容は可能な限り現場に即した事例検討としていくことを期待します(例:スピーチロックの是正)。	身体拘束のみならず、スピーチロックを始めとした不適切なケアについての理解を深め、廃止に向けた取組を実践する。	委員会において、基本的な身体拘束廃止に向けた理解を深めるとともに、不適切なケアについても協議内容として取り上げ検討する。各部署の会議にて伝達し、改善に向けた取組を実践する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。